



2026年5月14日

各位

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 菅 原 正 純
(東証グロース・コード 8938)
問 合 せ 先 経営企画部部長 藤 本 竜 哉
(TEL 03-5545-8101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年11月14日に公表した業績予想を下記のとおり度修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,154	百万円 22	百万円 298	百万円 405	円 銭 44.84
今回修正予想(B)	2,003	37	358	538	59.55
増減額(B-A)	151	59	60	133	-
増減率(%)	7.0	-	20.3	32.8	-
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	2,043	46	53	70	7.82

注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

2. 連結業績予想修正の理由

当社グループの医療関連事業のうち、ホスピス住宅事業、医療器機等販売事業、医療ツーリズム事業については、前事業年度に立ち上げた新規事業になりますが、営業不振やホスピス住宅事業の稼働の遅れによる施設閉鎖などの影響により、当初計画どおりに進捗せず、グローム・マネジメント株式会社をはじめとする連結子会社4社の医療関連事業の売上は、業績予想1,640百万円に対し、最新の見込みでは1,490百万円となり、約9%の減少となる見通しです。これにより、連結売上高は前回公表業績予想を下回る見通しです。

営業利益、経常利益につきましては、売上の未達に加えて連結子会社である福山医療器株式会社
の医療器機等販売事業での仕入・販売面での苦戦が影響し、当初業績予想を下回る見込みです。

また、本日付の適時開示「(開示の経過)旧ホスピス住宅第1号施設の有形固定資産減損損失計上に関するお知らせ」にてお知らせいたしました、連結子会社であるグローム・マネジメント株式会社における特別損失71百万円を第4四半期に計上いたします。

これらの影響を反映し、親会社株主に帰属する当期純利益についても、上記のとおり業績予想の修正をいたします。

なお、上記の修正は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

3. 配当予想について

今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はございません。

以 上